



連携自治体紹介兼体験プログラムシート

自治体名	岡山県 新庄村（しんじょうそん）
自治体の概要 主な特色 PR ポイント	<p>新庄村は岡山県の西北端に位置する人口800人の小さな村です。</p> <p>古くは出雲街道の宿場町として栄え、江戸時代には参勤交代で大名が宿泊する本陣が置かれました。日露戦争後には戦勝記念にソメイヨシノが宿場町の街並みに沿って植えられ、100年以上経過した今も春に見事な花を咲かせています。</p> <p>また、村の一部は大山隠岐国立公園に含まれ、ブナの原生林を中心とした混生樹林が多く希少な動植物も数多く生息しています。そのような自然環境・景観を高く評価され、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本で最も美しい村（岡山県唯一の加盟） ・水源の森百選（林野庁選定） ・残したい日本の音風景100選（環境省選定） ・かおり風景100選（環境省選定） <p>に選ばれています。豊かな自然環境で育てられる村の特産品はもち米「ヒメノモチ」。そのおいしさは絶品です。宿泊先は1日2組限定の宿「新庄宿須貝邸」。地産地消の食事と最上級のおもてなしで、心もお腹も満たされる贅沢な時間を提供します。</p> <p>四季の移ろいが美しく、歴史を身近に感じられる新庄村。ゆるやかな時間の流れに身を任せたワーケーションにぜひお越しください！</p>   
アクセス方法	<p>①JR 利用</p> <p>(1)【東京駅】－東海道・山陽新幹線（3時間15分）－【岡山駅】－JR 伯備線（1時間50分）－【根雨駅】－送迎（20分）－【新庄村】</p> <p>(2)【東京駅】－東海道・山陽新幹線（3時間15分）－【岡山駅】－レンタカー（2時間）－【新庄村】</p>

連携自治体紹介兼体験プログラムシート

	<p>②飛行機利用 【羽田空港】－JAL・ANA（1時間15分）－【岡山空港】－レンタカー（1時間30分）－【新庄村】</p> <p>http://www.vill.shinjo.okayama.jp/index.php?id=86</p>
<p>主な地域課題</p>	<p>①複業人材を含めた関係人口の増大 人口が非常に少ない地域であり、地域内の人的・物的リソースが不足しているため、地域外人材・企業の協力を得ること</p> <p>②観光振興 村内法人が令和6年度に旅行業を取得する予定であり、インバウンドを含めて滞在時間が長い高付加価値の旅行を提供すること</p>
<p>受入時期</p>	<p>令和6年8月～11月</p>
<p>ワーケーションプログラム内容</p> <p>右記のプログラムから、泊数に応じてご希望の内容を組み合わせて実施していただきます。</p>	<p>①自治体職員との意見交換会（無料、所要時間1時間30分） 官民連携を積極的に進めている新庄村の職員との意見交換会を実施します。令和5年度に連携した企業に関する内容は次の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相続登記のサービスを提供する企業 ・機能性シャツを販売する企業 ・業務改善のための行政版AIを提供する企業 ・官民連携マッチングサイトを運営する企業 ・林業経営支援を行う企業 <p>小規模自治体であるため、解決すべき課題は数多いです。自治体側からのありのままの情報提供、企業との意見交換から課題解決のための官民連携の可能性を探ります。</p> <p>②コワーキングスペース「咲蔵家.(さくらや)」(無料) 村中心部のがいせんざくら通りにあるコワーキングスペース「咲蔵家。」は無料Wi-Fiが利用可能。古民家をリノベーションしたワークスペースで水路を流れる水の音を聞きながら心穏やかに仕事をする事が可能です。</p>  <p>③村中心部がいせん桜通りの案内（3,000円/人、所要時間2時間） 出雲街道新庄宿の旧宿場町の案内を行います。地元ガイドの案内により、新庄村の中心部をより深く知ることができます。地元の方との触れ合いもたくさん行います。</p> <p>④農産物収穫体験（参加費2,000円/人、所要時間2時間） 中国山地の源流域の豊かな自然環境で育てられた農産物の収穫体験を行います。とれたて野菜はお土産としてだけでなく、宿泊先で調理して提供します。</p>

連携自治体紹介兼体験プログラムシート

	<p>⑤森林セラピー（1,500円/人、所要時間2時間）</p> <p>大山隠岐国立公園内にある1周2キロのコースを歩く森林散策です。森の案内人の同行なしには入ることのできない森の中での豊かな色彩・聞こえてくるせせらぎの音や鳥の声・土の香りなど、五感が研ぎ澄まされる非日常の体験の中で癒しの時間を体験できます。</p> 
<p>主な対象事業者</p>	<p>地方との連携を模索する事業者</p>
<p>受入上限数</p>	<p>4名（宿泊先の受け入れ最大人数です）</p>
<p>事業者に期待すること</p>	<p>事業者側のメリットと新庄村側のメリットの擦り合わせを行いながら官民連携の在り方を検討すること。（連携につながらなくても事業者側の社員の福利厚生につなげていただき、村を訪問していただくだけで十分です）</p>
<p>留意事項</p>	<p>宿泊先が旅館であるため、アクセス方法①(1)の場合は送迎が可能です。ただし、村内での移動手段が限られてしまうため、アクセス方法①(1)・②の方法（レンタカーでの移動）をお勧めしています。</p>